第69期

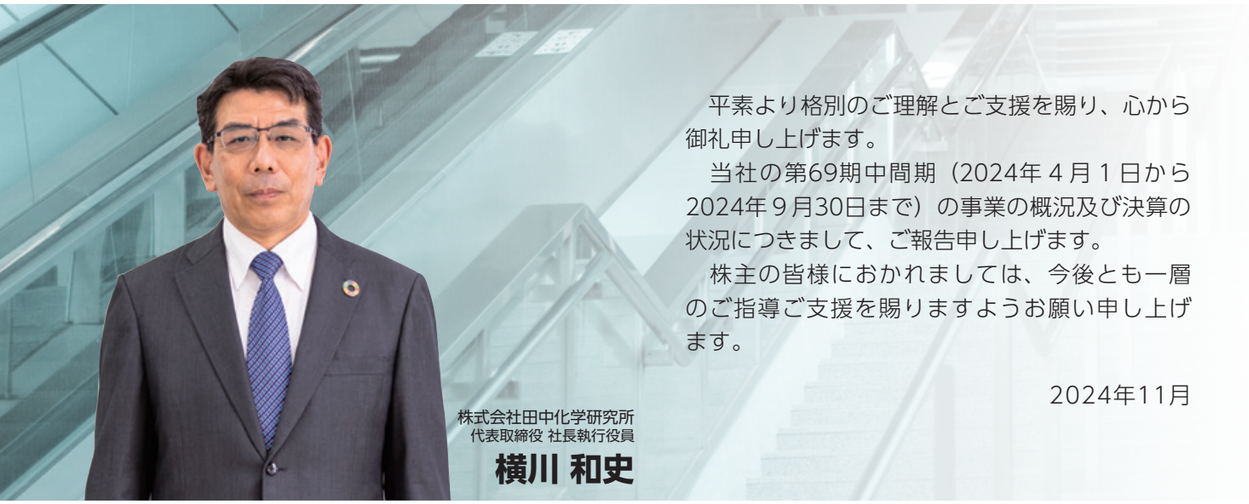
中間報告書

2024.4.1 ▸▸ 2024.9.30

人と地球にプラスを届ける。

田中化学研究所

株主の皆様へ



株式会社田中化学研究所
代表取締役 社長執行役員
横川 和史

平素より格別のご理解とご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

当社の第69期中間期（2024年４月１日から2024年９月30日まで）の事業の概況及び決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月

事業の概況

当中間会計期間における二次電池業界は、拡大が続いてきたEV市場において、各国政府の補助金縮小や需要の一巡などを背景に、ハイブリッド車などのEV以外の選択肢が再評価される動きもあり、当初の想定ほどの成長は見せておりません。この市況の変化を受け、自動車をはじめ関連メーカーによる設備投資の縮小や延期が多数公表されております。

このような市場環境の中、当社の足もとの業績を見ますと、主要顧客からの受注減に加え、物価高や賃上げなどの影響からコストが増加しており、業績採算面で非常に厳しい状況が続いております。

以上の結果、売上高18,793百万円（前年同期比23.6％減）、営業利益1,098百万円（前年同期比38.2％減）、経常利益1,061百万円（前年同期比37.2％減）、中間純利益は1,077百万円（前年同期比24.7％減）となりました。

主要な製品用途別の販売数量の概況は以下のとおりです。なお、当社は二次電池事業の単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておりません。

[リチウムイオン電池向け製品]

前年同期比で16.2％の減少となりました。用途別の増減は次のとおりです。

- 車載用途（割合97％）は、顧客ごとの販売数量の増減の影響により、前年同期比で12.4％の減少となりました。
- 民生用途（割合３％）は、最終製品の需要減少により前年同期比で64.9％の減少となりました。

[ニッケル水素電池向け製品]

前年同期比で12.4％の増加となりました。用途別の増減は次のとおりです。

- 車載用途（割合100％）は、主要顧客からの受注が順調に推移し、前年同期比で12.4％の増加となりました。

（ご参考）

（ニッケル国際相場：円換算）　（単位：円／kg）

	4～6月平均	7～9月平均	10～12月平均	1～3月平均
2025年３月期	2,885	2,446	－	－
2024年３月期	3,095	2,961	2,563	2,486

（コバルト国際相場：円換算）　（単位：円／kg）

	4～6月平均	7～9月平均	10～12月平均	1～3月平均
2025年３月期	5,586	5,039	－	－
2024年３月期	4,966	5,717	5,603	5,466

※ ニッケル　LME（ロンドン金属取引所）月次平均×TTS月次平均　　コバルト　LMB（ロンドン発行メタルプリテン誌）月次平均×TTS月次平均

業績ハイライト

売上高
18,793百万円
（前年同期 24,614百万円）

営業利益
1,098百万円
（前年同期 1,777百万円）

経常利益
1,061百万円
（前年同期 1,691百万円）

中間純利益
1,077百万円
（前年同期 1,431百万円）

設備投資
376百万円
（前年同期 455百万円）

減価償却費
1,084百万円
（前年同期 1,060百万円）

田中化学研究所のサステナビリティ

環境

『福井港環境美化大作戦に参加』

テクノポート福井立地企業の一員として、「福井港を美しくする会」が中心となって実施する福井港環境美化大作戦に参加しました。

当社では150名が参加し、工場周辺の除草やペットボトルや空き缶などのゴミの回収を行いました。

今後も地域の人々との交流を通じ、地域社会と共生するとともに、地域環境の保全に取り組み、信頼されるよう努めてまいります。

社会

『地域（まち）の担い手づくりプログラムに参画』

あわら坂井ふるさと創造推進協議会が主催する「アズAS☆×地域（まち）の担い手づくりプログラム」に地元企業として参加いたしました。当プログラムはゲストティーチャー（当社社員含めた社会人）とのグループトークと、学習内容の発表を通して、高校生が進学・就職・将来の働き方などについて考えるための価値観を育むとともに、地域に貢献することへの意義を感じてもらうことを目的に実施されております。

今後もこのような取り組みを通じて、地域の担い手となる学生たちの育成に貢献したいと考えております。

ガバナンス

『コンプライアンスマニュアル改定およびコンプライアンス研修実施』

昨年より着手しているコンプライアンスマニュアルの改定が完了し、全社員に周知しました。また、管理社員向けのコンプライアンス研修では新しいマニュアルを使用しながら、グループワークを実施しました。研修の中では、各部署・各チームのコンプライアンスリスクについて各自で考えるとともに、意見交換を行うことを通じて、今後、各リスクに対してどう対処していくかを学びました。一般社員向けのコンプライアンス研修は12月に実施を予定しております。

今後もコンプライアンスマニュアル、および研修を通じて、従業員のコンプライアンス意識向上に努めてまいります。

TOPICS

知名度アップに注力

まずは当社名と事業内容を知っていただこうと、様々な媒体を通じた広報活動に注力しております。

今年３月より北陸新幹線が開通した福井駅（新幹線口、およびハピラインふくい側）の大型LEDビジョンに動画を放映しております。

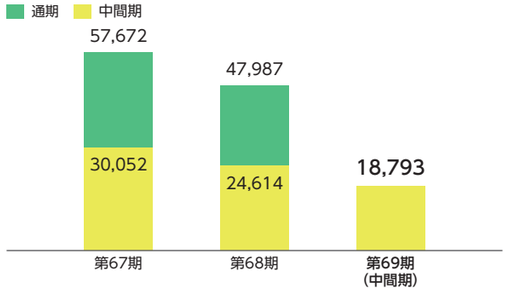
また、YouTube広告を実施し、ショート動画にて当社の紹介をしております。福井県内をはじめ、より幅広い地域や世代の人々への知名度向上のため、今後も様々な会社情報を発信してまいります。

YouTubeページURL 》 https://www.youtube.com/@user-bs3qc7ph1l

財務ハイライト

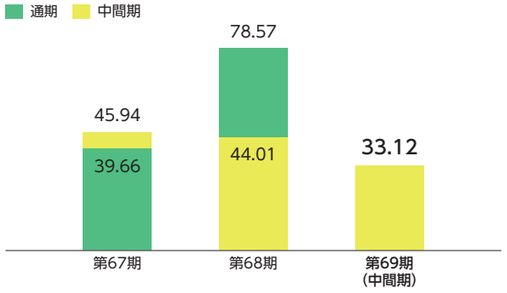
• 売上高

（単位：百万円）



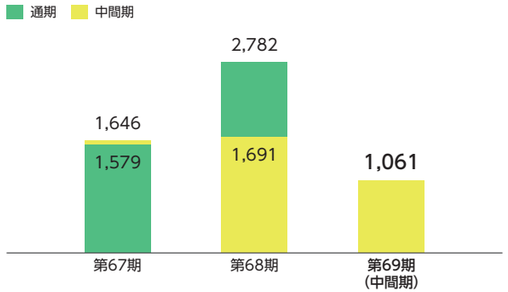
• 1株当たり中間純利益

（単位：円）



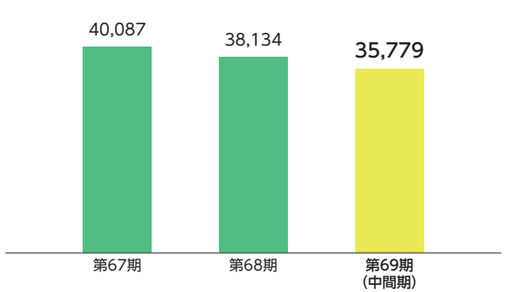
• 経常利益

（単位：百万円）



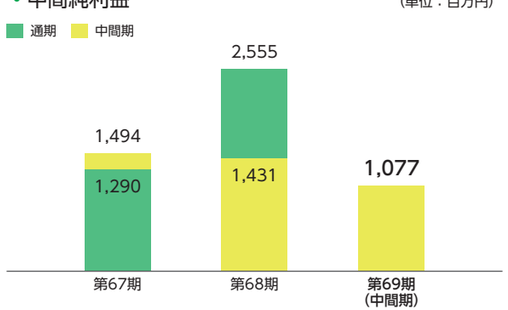
• 総資産

（単位：百万円）



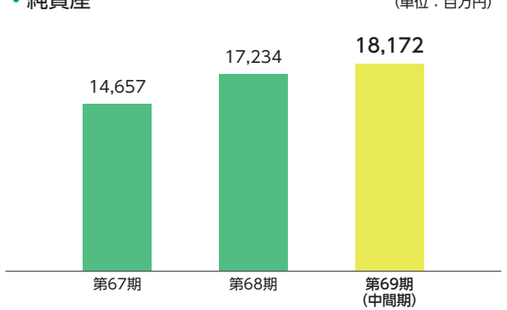
• 中間純利益

（単位：百万円）



• 純資産

（単位：百万円）



個別財務諸表

貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	前期末 (2024年３月31日)	当中間期 (2024年９月30日)
(資産の部)		
流動資産	**19,294**	**17,275**
現金及び預金	1,322	4,395
売掛債権	5,927	4,934
棚卸資産	5,954	7,643
その他	6,089	301
固定資産	**18,839**	**18,504**
有形固定資産	**18,339**	**18,017**
無形固定資産	**7**	**9**
投資その他の資産	**492**	**477**
前払年金費用	238	244
その他	254	232
資産合計	**38,134**	**35,779**
(負債の部)		
流動負債	**13,067**	**10,016**
仕入債務	7,922	5,849
借入金	3,000	3,000
その他	2,144	1,167
固定負債	**7,832**	**7,590**
借入金	7,800	7,050
その他	32	540
負債合計	**20,899**	**17,607**
(純資産の部)		
株主資本	**17,181**	**18,129**
資本金	**9,155**	**9,155**
資本剰余金	**6,662**	**6,662**
利益剰余金	**1,366**	**2,313**
自己株式	**△ 2**	**△ 2**
評価・換算差額等	**52**	**43**
その他有価証券評価差額金	**52**	**43**
純資産合計	**17,234**	**18,172**
負債純資産合計	**38,134**	**35,779**

損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科　目	前中間期 (自2023年４月１日 至2023年９月30日)	当中間期 (自2024年４月１日 至2024年９月30日)
売上高	**24,614**	**18,793**
売上原価	**21,768**	**16,537**
売上総利益	**2,845**	**2,255**
販売費及び一般管理費	**1,068**	**1,157**
営業利益	**1,777**	**1,098**
営業外収益	6	12
営業外費用	91	48
経常利益	**1,691**	**1,061**
特別利益	100	152
特別損失	88	122
税引前中間純利益	**1,703**	**1,092**
法人税、住民税及び事業税	263	13
法人税等調整額	7	0
中間純利益	**1,431**	**1,077**

役員の状況（2024年10月１日現在）

代表取締役 社長執行役員	横川和史	
取締役	久野和雄	
取締役	山口登造	
取締役	深堀敬子	
取締役 （監査等委員）	山林稔治	
取締役 （監査等委員）	井上毅	
取締役 （監査等委員）	藤井宏澄	
常務執行役員	山崎龍太	（総務人事、購買物流、情報開示担当）
執行役員	田中学	（品質保証、環境安全、IR担当）
執行役員	中根堅次	（研究開発、製造技術、品質管理担当）
執行役員	小林芳彰	（企画、経理担当）
執行役員	高松満	（製造、製造管理、設備担当）
執行役員	新葉智	（営業、原料担当）

株式の状況（2024年９月30日現在）

①発行可能株式総数	普通株式	47,000,000株
②発行済株式の総数	普通株式	32,533,000株
③株主数		14,700名

④大株主の状況（上位10名）

株主名	所有株式数（株）	持株比率（%）
住友化学株式会社	16,407,200	50.43
SMBC日興証券株式会社	763,500	2.35
株式会社三菱UFJ銀行	460,000	1.41
株式会社福井銀行	330,000	1.01
田中保	324,200	1.00
田中浩	300,000	0.92
東京短資株式会社	240,000	0.74
住友生命保険相互会社	210,000	0.65
田中学	171,300	0.53
田中健	171,000	0.53

（注）持株比率は自己株式（1,253株）を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	４月１日～翌年３月31日
期末配当金受領株主確定日	３月31日
定時株主総会	毎年６月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 〒541-8502　大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel：0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所（スタンダード市場）
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.tanaka-chem.co.jp/ （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に公告いたします。）

会社概要

商号	株式会社田中化学研究所
設立	1957年12月
資本金	9,155,228千円
主な事業内容	二次電池用正極材料の製造販売
従業員数	368名（2024年９月30日現在）
住所	〒910-3131　福井県福井市白方町45-5-10
電話番号	0776-85-1801（代）
ホームページ	https://www.tanaka-chem.co.jp/

最新の当社IR情報等をご覧いただけます。
（2024年９月30日現在）

VEGETABLE OIL INK